

日本伝統芸能 × サーカス はかなくも美しいパフォーマンスで芸術祭が開幕！

EVENT

第55回福岡市民芸術祭オープニングイベント 「線香花火」

福岡市民会館の開館を機に昭和39年（1964年）に始まった福岡市民芸術祭は、音楽・舞台芸術・美術・伝統芸能・文芸・映像など幅広い文化団体が参加する秋恒例の芸術祭として、市民に親しまれてきました。55回を迎える今年は近年では最多の約130もの団体が参加します。

10月1日からの開幕を彩るオープニングイベントとして、幅広い分野で活躍するアーティストが競演するパフォーマンス「線香花火」を開催します。まさに市民芸術祭が凝縮された本作がテーマとするのは、はかなくも美しい命の輝きや記憶を想わせる線香花火。次々と繰り出されるパフォーマンスと和洋を織り交ぜた音楽が夏の名残を残しつつ、秋の芸術祭への扉を開きます。

入場無料！

- 【日時】 9月26日（水）19：00開演（開場18：30）
- 【会場】 福岡市民会館 大ホール（福岡市中央区天神5-1-23）
- 【料金】 無料
- 【定員】 1,500名程度 ※年齢制限なし（ただし小学生以下は保護者の同伴が必要です）
- 【受付】 8月19日（日）10：00～
- 【取扱】
 - ▶インターネット：インプレサリオ ON-LINE チケット
<https://www.impresario-ent.co.jp/ticket/>（要事前登録）
 - ▶電話予約：092-406-7960（平日10：00～18：00）
※取扱初日（8/19）のみ、日曜日にも電話予約を受け付けます。

全席指定
座席指定可

企画制作 / (公財)福岡市文化芸術振興財団、インプレサリオエンターテインメント 協力 / 嬉野温泉 和多屋別荘、筒井時正玩具花火製作所

光は静かに呼吸していた ——。かぐや姫の秘密のヒミツ！

PLAY

福岡市民芸術祭メイン事業 現代能楽集「竹取」

独自の表現方法で注目を集める小野寺修二が日本最古の物語「竹取物語」の演出を手がけます。出演には小林聡美、貫地谷しほり、能楽師の佐野登をはじめチャーミングな実力派が揃いました。時代を越えて人々に愛されてきたかぐや姫の秘密にせまります。

- 【構成・演出】 小野寺修二
- 【脚本】 平田俊子 【音楽】 阿部海太郎 【企画・監修】 野村萬斎
- 【出演】 小林聡美、貫地谷しほり ほか
- 【日時】 10月27日（土）17:00開演 / 10月28日（日）15:00開演
- 【会場】 福岡市立東市民センター なみきホール（福岡市東区千早4-21-45）
- 【発売】 8月5日（日）10：00開始
- 【料金】 S席3,500円 A席2,500円 コース（18～25歳）2,000円 子ども（小学生～高校生）1,000円

同封資料チラシをご確認ください！



企画制作 / 世田谷パブリックシアター

【お問合せ】 (公財)福岡市文化芸術振興財団 事業課（菅原・富田）
TEL：092-263-6265（平日10：00～17：00） FAX：092-263-6259